



令和6年12月25日

航空局交通管制部運用課

航空情報共有基盤（SWIM）の運用を開始します

～航空交通・運航関連データの利活用を通じた生産性向上・利便性向上・安全性向上～

航空局では航空情報共有基盤（System-Wide Information Management）の運用を令和7年1月10日（金）より開始し、順次航空交通・運航関連データの提供を開始します。

我が国は、アジア太平洋地域の各国に先駆けて航空管制機関や航空会社、空港会社等の関係者による情報共有を効率化させる航空情報共有基盤（注）（SWIM：System-Wide Information Management）を令和7年1月10日（金）から運用開始します。また、このSWIMにより、航空機の運航や空港の運用のために必要な情報をデジタル情報として配信します。

これにより、情報の収集／加工／配信に伴う関係者の膨大な情報処理が効率化され、生産性の向上が期待できるほか、デジタル情報の利用により、航空機の安全運航及び効率的な運航の実現に寄与することが期待されます。

また、これに併せて航空情報のインターネットによる閲覧サービス（AIS Japan）の運用を停止し、SWIM ポータルサイトを通じた提供に移行させます。

※注

ICAO（国際民間航空機関）では、増加する航空交通に対して安全かつ効率的な航空交通管理を実現するため、航空管制機関や航空会社、空港会社等の関係者による情報共有を効率化させる航空情報共有基盤（SWIM：System-Wide Information Management）の導入を各締約国に求めています。

【問い合わせ先】

航空局交通管制部運用課 龍、阿部、中島

TEL:03-5253-8111（内線 51319、51336、51335） 直通:03-5253-8751

SWIM(航空情報共有基盤)について

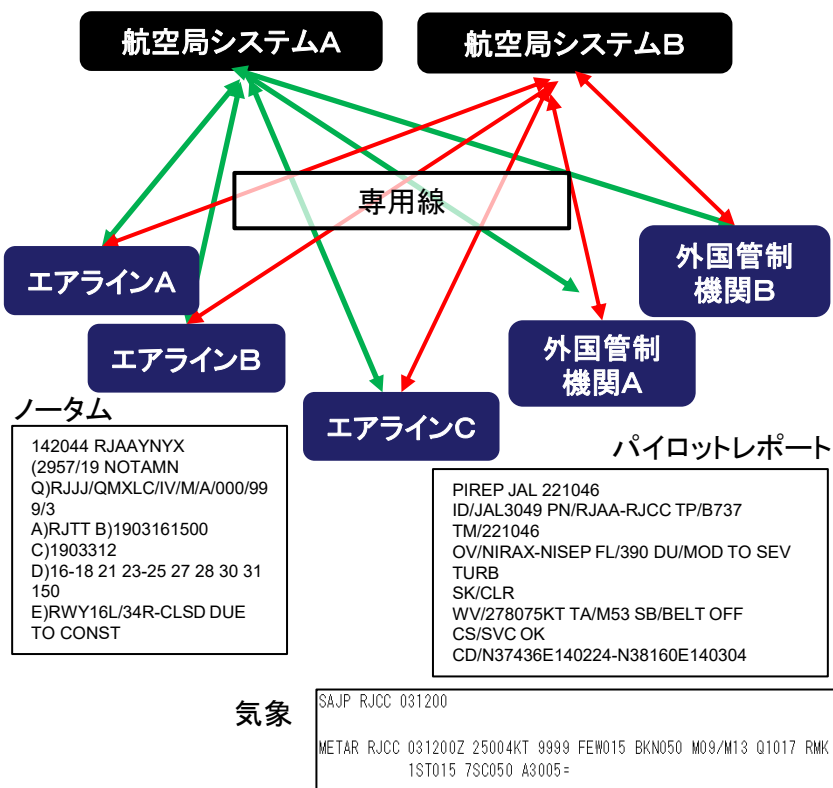
SWIM（航空情報共有基盤）とは、世界中の航空関係者が「信用できる**情報サービス**」を「信頼できる**環境**」により、利用できるようにシステム横断的に「情報管理する**仕組み**」のことをいう。

- 航空機の運航に必要な情報のデジタル化を進め、品質保証された情報サービスを提供。
- セキュリティを含めたシステム・ネットワーク環境を整備し、相互運用可能な共通様式による情報交換。
- 情報管理に必要な運用コンセプトやルール等の仕組みを航空関係者ととともに協議して規約策定。

航空関係者の状況認識向上及び意思決定の迅速化を図り、さらには航空交通の高度化・効率化を目指す。

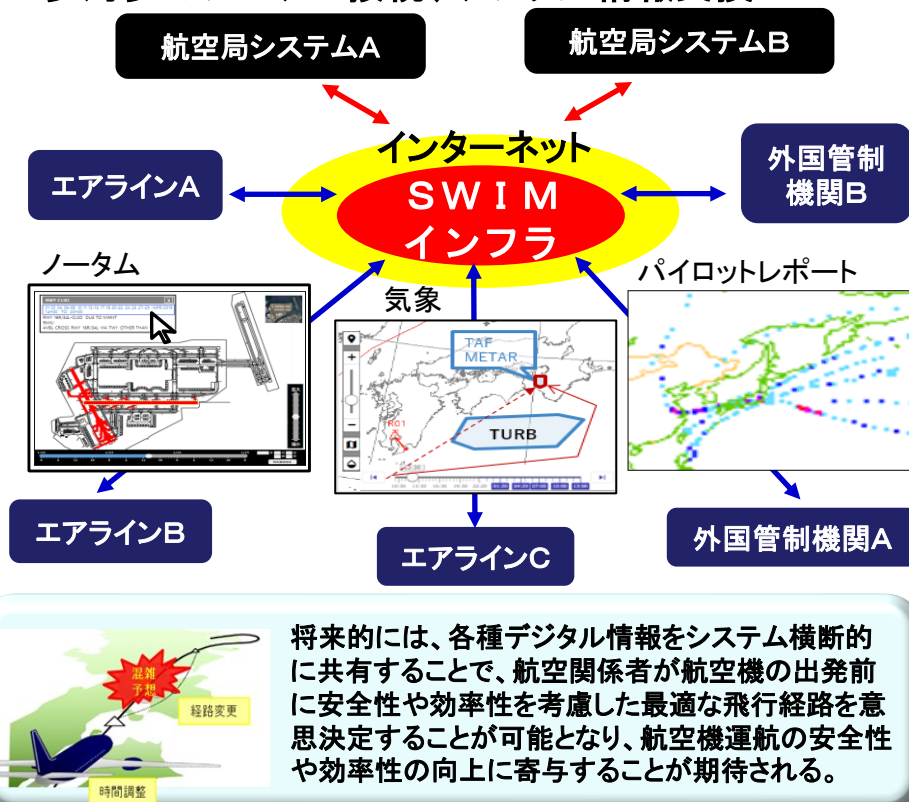
現在

1対1のシステム接続、文字情報のやり取り



SWIM導入(段階的に移行)

多対多のシステム接続、デジタル情報交換



サービス 開始予定	情報サービス名
① 2025年 2月10日	デジタルNOTAMリクエストサービス NOTAMの検索結果を表示するサービス
	AIP閲覧サービス AIPを閲覧するサービス
	AIPファイルダウンロードサービス AIPのPDFファイルをダウンロードするサービス
	デジタルNOTAM登録サービス NOTAMの発行依頼を行うサービス
	空港プロフィールサービス 空港に関する運航情報・航空情報・気象情報を表示するサービス
	空域プロフィールサービス 空域に関する航空情報・気象情報を表示するサービス
	パッケージリクエストサービス 航空情報・気象情報をテキスト形式にて提供するサービス
② 2025年 2月25日	デジタルNOTAM配信サービス NOTAM情報をリアルタイムに受信するサービス
	AIPデータ配信サービス AIPおよび障害物データをリアルタイムに受信するサービス
	ATIS情報配信サービス ATIS情報をリアルタイムに受信するサービス
	C-PIREP配信サービス C-PIREP情報をリアルタイムに受信するサービス
	気象情報配信サービス METAR等の気象情報をリアルタイムに受信するサービス

サービス 開始予定	情報サービス名
③ 2025年 3月11日	ATIS情報リクエストサービス ATIS情報の検索結果を表示するサービス
	C-PIREP登録サービス 乱気流に関する機長報告を登録するサービス
	C-PIREPリクエストサービス 登録された乱気流報告の検索結果を表示するサービス
④ 2025年 3月17日	スロットリクエストサービス 空港発着枠の空き状況の確認及び予約を行うサービス
⑤ 2025年 3月26日	フライトプラン登録サービス 飛行計画を提出（登録）するサービス
	ATS情報配信サービス 運航情報をリアルタイムに受信するサービス
	ATS情報リクエストサービス 検索した運航情報を表示するサービス
	メッセージWebメールサービス 航空会社が海外との通報をメールで送受信するサービス

◆SWIM portal 運用開始：令和7年1月10日

※SWIM portalサイト：<https://top.swim.mlit.go.jp/swim/>

◆各情報サービスの提供開始：令和7年2月10日以降 (5回に分けて順次開始予定)

※2月10日をもって、従来のAIS JAPAN webサイトは閉鎖となります。